

チャペル週報

No.26

2013.12.9～12.13

主よ、我らを憐れんでください。
我々はあなたを待ち望みます。
朝ごとに、我らの腕となり
苦難のとき、我らの救いとなってください。
(イザヤ書33:2)



西宮上ヶ原キャンパス ランパス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

12月9日(月) 大学合同クリスマスチャペル 10:20-11:20

西宮上ヶ原キャンパス B号館101号教室
西宮聖和キャンパス メアリー・イザベラ・ランバスチャペル
神戸三田キャンパス VI号館101号教室

12月10日(火) 院 栗 林 陽太郎 (文学部4年)

神 「震災を覚えて」礼拝⑩ 神学部メガホンプロジェクト

文 Andreas Rusterholz (宗教主事)

社 人権を考えるチャペル「尊厳の衣を着せるために～マザー・テレサに学ぶ奉仕の心」

片 柳 弘 史 (カトリック六甲教会司祭)

法 イスラム教のめざすもの オムリ・ブージット

経 音楽チャペル ゴスペルクワイア “P.O.V.”

商 讚美フラ モナティ

国 長 谷 尚 弥 (国際学部教授)

聖和 チャペルオルガニスト・コンサート

総 パナジー サラフィーナ (総合政策学部1年)、中村 優希 (総合政策学部1年)

12月11日(水) 神 神学部クリスマス礼拝 東 よしみ (神学部助教)

社 JAZZ de クリスマス Jazz 研究会 JAM

法 English Chapel Christian Morimoto Hermansen (宣教師)

経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (宣教師)

商 東日本被災地支援報告 杉浦 健 (ヒューマンサービスセンター ボランティアコーディネーター)

国 音楽チャペル バロックアンサンブル

聖和 田 淵 結 (教育学部宗教主事)

理 宗教総部

総 村 瀬 義 史 (宗教主事)

12月12日(木) 神 バロックアンサンブルによる音楽礼拝

文 永 田 雄次郎 (文学部教授)

社 動詞シリーズ「待つ」② 稲 増 一 憲 (社会学部専任講師)

法 タイ研修報告 法学部水戸ゼミ

経 人間を考える⑩(最終回) 安 岡 匡 也 (経済学部准教授)

商 リアンチン・ラマ (商学部4年生)

国 English Chapel Eun Ja Lee (宣教師)

聖和 聖和短期大学クリスマス礼拝「みんなの愛した物語 紙粘土のクレッシェを見ながら」

総 Yuri Adrian Tijerino (総合政策学部教授)

12月13日(金) 神 <キリスト教音楽に触れよう⑥> 水 野 隆 一 (神学部教授)

文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)

経 舟 木 讓 (宗教主事)

人 宗教総部

聖和 「なにもつけるのクリスマス」吉新ばら (キリスト教教育・保育研究センター)

理 前 川 裕 (宗教主事)

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂 (上ヶ原)

12月13日(金) 千里国際キャンパスのために 田 淵 結 (千里国際キャンパス統轄)

みかんと南フランス

萩野昌弘

学生時代、南仏のモンペリエというまちに住んでいたことがある。いまは、中心街が再開発され、現代都市の雰囲気を持っているが、三十年以上前の当時は、直射日光の日差しが強いわかりで、その町並みは総じてさびれていた。

異国でのひとり暮らしでさみしい思いをしていると思ったのか、大学の友人のひとりがクリスマスイブに家に招待してくれた。一般的に、フランス人は、クリスマスを家族で過ごす。そのときも友人の家族がみなそろっていた。

食事をしながら、友人の父が、「南仏では、クリスマスのときに、13 のデザートを食べる習慣がある。ただ、13 ものデザートをそろえるのが難しいので、デザートに何個ものみかんを食べていた」という話をした。ここで、みかんの話をしたのは、友人の父の頭には、日本原産の温州みかんがあったからである。

南仏にかぎらず、フランス人はみかんを食べる。それは、実際にはスペインあたりで生産されたものであろう。明治以後、日本の温州みかんは、ヨーロッパにも広がっていった。それは、みかんが、誰が食べても、それなりにおいしいと思うくだものだったからだろう。みかんが日本からきたかどうかは知らなくとも、ふだんは食べないが、クリスマスという特別なときに食べるおいしいくだものとして重宝されるようになっていったのかもしれない。

南仏のクリスマスで、日本のくだものが食される。これは、クリスマスが、外部に開かれた時間を作り出していることを意味する。クリスマスプレゼントを持ってくるサンタクロースも、外部から喜びをもたらす訪問者である。よく考えてみると、友人宅に訪れた私も、喜びをもたらしたかどうかはわからないが、外部からの訪問者だった。友人の家族はみなカトリック教徒だったが、私を家族同様に遇してくれたことはたしかである。

友人の父は昨年亡くなった。その知らせが来たのは、クリスマスの少し前だった。今年もクリスマスの時期が近づいている。私はみかんの話とともに、友人の父のことを思い出す。クリスマスは、あらゆる親しき者に思いを馳せ、また、この世から去っていった者をしのぶおとさきのようにも思われる。クリスマスは、過去という外部にも開かれているのである。

(社会学部長)

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー 14 階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

12月13日(金)、20日(金) 18:00～18:20 1405教室

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントが大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。参加費は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

開催日時：12月20日(金) 17:30 開場 18:30 開始

参加費：2000円

チケット販売：関西学院大学生協／チケットぴあ／ABCチケットセンター
／サークルK・サンクス／セブン-イレブン

●関西学院のクリスマス関連行事

*大阪梅田キャンパスクリスマス (アプローズタワー)

12月11日(水) 17:00～ クリスマスの調べ (ハンドベルクワイア) 1階エントランスホール
18:00～ クリスマス礼拝 14階 1405号教室

*ランバス・クリスマスコンサート in Sanda (オルガン；能島亜未)

12月12日(木) 17:00～ 神戸三田キャンパス ランバス記念礼拝堂

*Gospel Christmas Live ー 関西学院ゴスペルクワイア P.O.V.

12月12日(木) 18:30～ 西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

*関西学院聖歌隊ファミリーコンサート

12月14日(土) 15:00～ 西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

*関西学院クリスマス礼拝ー音楽で祝う降誕ー

12月17日(火) 18:30～ 神戸三田キャンパス VI号館 101号教室

12月18日(水) 17:00～ 西宮上ヶ原キャンパス 高中部礼拝堂

12月19日(木) 18:30～ 西宮聖和キャンパス メアリー・イザベラ・ランバスチャペル

*関西学院ロックアンサンブル・クリスマスコンサート

12月19日(木) 18:40～ 西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

*関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール

12月20日(金) 18:30～ ザ・シンフォニーホール (大阪) 有料 (上記記事参照)

*関西学院聖歌隊「メサイア」コンサート

12月23日(月) 18:30～ 西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

●夕べの祈りatランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひととき。どなたでもご参加ください。

第3回 1月9日(木) 18:30～20:00

ところ：ランバス記念礼拝堂 (上ヶ原)

主 催：夕べの祈り準備会 (学生有志)

協 力：関西学院宗教活動委員会

●盲導犬育成のためご協力お願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。